

ともに歩む、「学び」のその先へ

Guideline

7・8
JULY & AUGUST
2024

大学をみる視点

難関国立大が 総合・推薦で めざすもの



変わる高校教育
新課程入試直前！
夏期～2学期の指導

河合塾
全国進学情報センター

河合塾進学情報誌 Guideline

7・8月号

大学入試に関する2つの記事を中心に構成しました。
難関国立大の総合型選抜・学校推薦型選抜の行方と、
新課程入試に向けた指導のポイントをお伝えします。

詳細はこちら

Kei-Net Plus

教育関係者のための情報サイト

www.keinet.ne.jp/teacher/



✓定期購読受付中 ✓電子書籍版を無料公開

編集部のおすすめ記事



広島版「学びの変革」 アクション・プラン 10年の軌跡

「学びの変革」アクション・プランは、持続可能な教育環境を築くための重要な枠組みであり、子どもたちが未来に役立つ能力を育むために、体系的かつ戦略的に取り組んだものです。

全国の自治体や高等学校でも同様に取り組まれていらっしゃる関係の皆さまにはぜひご一読いただきたく存じます。

なお、より具体的な活動や進捗については広島県教育委員会の公式ウェブサイトをご参照いただけますと幸いです。

笠原雄治
河合塾西日本営業部



難関国立大が 総合・推薦でめざすもの

北海道大、東北大、筑波大、東京科学大、名古屋大、大阪大、九州大へのインタビュー記事を掲載しています。近年はこれらの難関国立大でも、総合型選抜・学校推薦型選抜の募集人員が増えています。丁寧な選抜を通じて各大学がどのような学生を受け入れ、育てているのか、現状と今後の方向性を聞きました。

本誌で紹介している東京大、京都大の記事と合わせ、ぜひご覧ください。

三浦健太郎
河合塾教育研究開発部



新課程入試直前！ 夏期～2学期の指導

半年後にせまった新課程入試。各種アンケートを見ても、その関心の高さがうかがえます。大学入学共通テストで情報Ⅰが新設されるほか、数学・国語で問題構成や試験時間の変更、地歴・公民での出題科目の変更など、さまざまな注意点ががあります。

夏期以降の追い込みとして、どのような指導を行うのか、今回8人の高校の先生にインタビューしました。また、河合塾講師から、第1回全統共通テスト模試の結果分析や、指導のポイントをお話しします。

石鍋京子
河合塾教育研究開発部

写真提供：iStock、ピクスタ